

国会議員は長くやればいいというものではない。職にしがみつくと、能力がないものと決まっている。10年以上在職の国会議員、そして彼らを選ぶ有権者は、自らの無能を恥ずべきである。

①(今日の解散総選挙は違憲無効である)日本国憲法上、内閣総理大臣の解散権を直接認める明文の規定は存在しない。不文の解散権を認めたとし、緊急事態などの明らかな解散事由のない解散は違憲無効である。日本国憲法という「ルール」を守らなければ、全ての与野党国会議員に国会議員資格はない。

②(23年後に人数は絶滅する)2年前の選挙でも述べたことである。この2年間、世界各地の戦争は激化、拡大し、国内外避難民は1億人を超え、自然災害の人類への警告である自然災害も頻発、巨大化し、食糧の格差も拡大している。私は有権者に問いたい。あなた方は石破政権又は野田政権、そして現在の与野党国会議員たちで、これらを止めることができると考えているのか。私が考える唯一の術は、おびやかす記号化された国会議員しか選べない現行の政党選挙の排除、そして、思考停止した私たちが有権者が変わるしかないのだ。

(政権公約) <優先順位順> ①現行の政党選挙制度の廃止 ②自給自足社会(食料、エネルギー) ③安全保障制度改革(日米安保条約の完全撤回、国際連合からの脱退の検討、自衛隊の国際救済隊への変革) 以上詳細はホームページ見てください(ホームページ) <https://toyodai.jp/> (街頭演説) ①14時 ②19時 JR 福井駅前 ③12時半 安佐北区 総合福祉センター前



玉田のりたか

自民党政治をもとから変える

日本共産党

- 年金・介護・医療を充実する
- 学費値上げを許さず、「学費ゼロ」に
- 農業を基幹産業に位置づけ、食料自給率の向上、価格保障・所得補償を
- 気候危機打開へ本気で取り組む政治に
- 石炭火力と原発をゼロにし、再生可能エネルギーに転換します。
- ジェンダー平等

人間は、ただ働いて食べて寝るだけの存在ではありません。趣味や家族との時間など、自由な時間があるからこそ、豊かな人生ではないでしょうか。

- ① 企業・団体献金を禁止します
日本共産党は自ら実行し、国民が主人公を貫いています。
- ② 核兵器禁止条約に参加します
軍事力の強化ではなく、憲法9条を生かした平和外交をすすめます。
- ③ 暮らし最優先へ政治を転換します
消費税ゼロをめざし、まず5%に。インボイス廃止
- 中小企業を直接支援して最低賃金1500円以上に
- 自由な時間・拡大へ賃上げと一体で時短を。1日7時間、週35時間に

裏金政治を大そうじ
裏金問題を暴露し、自民党を窮地に追いつめたのは、日本共産党と「しんぶん赤旗」です。石破首相は真相にフラフラのまま解散しました。日本共産党を伸ばして腐敗政治をもとから断ち切ります。

高見あつみのお約束
愛知県出身。広島大学卒業。日本民主青年同盟副委員長など歴任。現在、党県書記長。72歳



高見あつみ

日本共産党

あずまかつや 繋ぐ！未来へ！より添う政治

あずまかつや プロフィール

1981年9月30日生まれ 小3から高3まで野球部
広島県立保健福祉大学 理学療法学科 卒業 理学療法士
広島大学大学院 保健学研究科 終了 修士(保健学)
2021年 科学的介護情報システム(LIFE)サポート事業開始
2023年 広島市議会議員選挙に挑戦
2023年 立憲民主党広島県第3区総支部 支部長に就任

家族 妻と4人の子ども

あずまかつや <https://azumakatsuya.com/>

推薦 結集ひろしま 連合広島

- ① 子育て政策
子ども医療費と給食費を全国一律で中学校まで無償化
- ② 労働政策
格差のない労働環境の整備 福祉分野の賃金UP
- ③ 経済政策
人への投資 ベンチャー企業の育成
- ④ 外交政策
武力に頼らず・対話での解決
- ⑤ 政治の信頼回復
政治資金や税金の使途を徹底的に透明化
- ⑥ 地域再生
地方回帰の加速と、災害に強いまちづくり



あずまかつや

衆議院議員候補 立憲民主党公認

私も応援します！

自由民主党 総裁 石破茂

いつの時代も国を変えるのは、地方であり、庶民。大衆です。次の時代も自公政権が責任を持ったために、必要なのは、誠実で緻密で、つらい人、苦しい人の気持ちに分かる齊藤てつおさんをおいてほかにいません。

齊藤てつおプロフィール

島根県邑南町生まれ、広島市立国泰寺中学校、修道高校を経て、東京工業大学(現東京科学大学)、同大学院を卒業。
清水建設入社後、米国プリンストン大学の客員研究員を務める。
平成5年、衆議院議員初当選(旧広島1区)。当選10回。工学博士。技術士。
党幹事長、政調会長、環境大臣などを歴任し、現在、党副代表。
安佐南区在住。妻、3女、孫。
自他共に認める鉄道ファン。

国土交通大臣 齊藤てつお 政策ビジョン

「安全」「安心」「地域」のために。

- 1 命と暮らしを守る防災・減災に総力
防災・減災・国土強靱化の先頭に立ち、激甚化・頻発化する自然災害に備え、老朽インフラ整備や流域治水の加速、線状降水管の予測精度向上に総力を挙げ、命と暮らしを守る安全・安心の街を築きます。
- 2 物価高を克服し日本経済の再生へ
電気・ガス、ガソリン等の燃料代負担軽減、自治体の実情に応じて活用できる地方創生臨時交付金の上積み、旅行需要喚起策などの観光振興、12年連続となる公共工事の労働単価引き上げに尽力しました。中小企業を含めた持続的な賃上げをはじめ、人手不足が懸念される物流業界の問題解決などに引き続き力を注ぎ、経済再生に取り組みます。
- 3 希望の未来へ出産・子育てを応援
不妊治療の保険適用、出産育児一時金の増額、児童手当の所得制限撤廃や支給対象拡大も推進しました。親の就労の有無に関わらず子どもを保育所などに預けられる保育制度も開始へ。さらなる支援策の充実で、希望あふれる未来を創ります。

齊藤てつおの主な実績

- 軽減税率の導入
- 新型コロナウイルスの確保・接種加速、途上国への供給
- 東広島・安芸バスバスの全線開通
- 浜田自動車道・可部バイパスの4車線化
- 可部・上根バイパス直結へ前進
- 高層スマートIC新設へ前進
- 加計スマートICフル化へ前進
- 太田川上流での治水ダム建設へ前進
- 安芸区「みどり坂団地」で電気自動車バス導入
- 被爆建物「旧陸軍被爆安庫」の全棟保存を推進
- 在外被爆者支援に向けた法改正
- 文化芸術基本法の制定



齊藤てつお

公明党公認・自由民主党推薦
国土交通大臣